

意見交換会実施報告書

令和 5 年 8 月 21 日

裾野市議会議長 様
 広報広聴委員会委員長 様

報告者 勝又 利裕

1. 意見交換会の概要

開催日時	令和 5 年 7 月 22 日 9 時 00 分 ~ 12 時 00 分
開催場所	市役所 4 階 401 会議室
代表者 (委員会名)	勝又利裕 総務委員会
出席議員	勝又 利裕、浅田 基行、内藤 法子、 三富美代子、則武優貴
参加市民数 (団体名)	市民まちづくり講座×元気な地域づくり研究会 総勢 32 名
実施 内容	議会報告
	意見交換 話題提供：「スーダンに読まなくなった本を送るなど、日本国際ボランティアセンターの活動紹介」 日本国際ボランティアセンター 並木麻衣氏 事例発表：住友理工(株)富士裾野製作所 「思い出の品を捨てずに社会貢献」 グループワーク：「話を聞いて感じたこと、つながりづくり」などについて

2. 市民の質問・意見等

質問と回答など	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ別に「話題提供、事例発表を聞いて感じたことなど」意見交換を実施した。 質問は無し。 【スーダンへの支援について（読まなくなった本を送る活動）】 ・全国 40,000 件程度のうち、裾野市の 5,000 件は裾野市民のつながりのすごさと優しさを感じる活動であった。 ・裾野市での活動は一人から始まっているが、つながりを作っていくためには、主役よりもキーマン、そして熱意と感謝が重要。 【ネットワーキング（つながりづくり）について】 ・活動することによって、誰かにお願いしてやってもらうことが出てくる。お願いする方もお願いされる方も「お互い様」の関係が生まれる。 ・市民活動を通じて、市民になっていく。 ・つながりづくりの三原則 ①自分でできることは、自分だけでやらない。②他人に迷惑をかけることを恐れない。③一人ではとてもできそうもないことをする。 難しいことだと思うが、一人一人が実践していくことが、つながりを作っていくことになる。
---------	---